研修プランＢ５

学習指導案を全員で検討し参観の視点を明らかにする

■目　的　　学習指導案を全員で検討することで参観の視点を明らかにし、本時への見通しを

　持つことを目的とした研修会です。

■対　象　　校内

■時　間　　３５分

■形　態　　全体→個人→グループ→全体→個人

 ※グループの分け方：４人前後で職層や学年が混在しているグループ構成

授業者は協議に入らず、協議を支援

■準備物　　□学習指導案

□A3に拡大した本時の学習指導案、単元計画

□フェルトペン（グループ数×３色程度）

□付箋（7.5cm×2.5cm　２色：水色・ピンク色、人数分×各10枚くらい）

□ワークシート（グループ数）

●研修前

○学習指導案について

・研修会実施の１週間前までに全員に配布する。

・事前に学習指導案を読み、気付いたところを記録した状態で研修会に参加する。

○学習指導案の検討会の内容について

　・検討会は本時及びそれに関わることについて検討していく。

○グルーピングについて

　・グループは職層や学年を超えた編成にする。

　・グループの中で、司会者、発表者と役割を決めておく。

　・研究授業後の研究協議会後も同グループで協議することを周知する。

●研修

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 流れ | 進め方 | 留意点等 | スライド番号 |
| １ 研修の説明【全体】（２分） | ○研修会の目的と内容について確認する。 | ○目的は上記「■目的」参照○流れは左欄「流れ」参照○各グループの司会者を中心に視点に沿って協議を行うことを伝える。 | １２ |
| ２ 授業者の説明【全体】（３分） | ○授業者から授業についての説明を行う。 | ○本時で期待したい子供の姿を明らかにする。○協議については、本時及びそれに関わることを中心に行うことを伝える。 |
| ３ 個人で考える【個人】（５分） | ○個人で付箋に記入する。 | ○本時で期待したい子供の姿の実現に向けて　このままでよいと思われる学習活動及び指導・支援　　　→青色　改善したほうがよいと思われる学習活動　及び指導・支援　→ピンク色　に記述していく。 | ３ |
| ４ 協議【グループ】（12分） | ○考えを出し合いながら、付箋を学習指導案に貼る。○貼られた付箋を分類する。 | ○同じ意見は重ねる、似ている意見は線でつなぐなどし、協議内容をまとめていく。 | ４ |
| ５ 共有【全体】（８分） | ○全体で協議内容を共有する。 | ○発表者は協議内容を簡潔に発表する。○司会者は発表の内容を聞き、発表の共通点を全体で共有する。 | ５ |
| ６ グループで振り返る【グループ】（５分） | ○グループで本時の参観の視点を明確にする。 | ○本時で子供のどのような姿に着目して参観すればよいかをグループで明らかにする。○確認したことをシートにまとめる。○授業者は本時向けての改善点を明確にする。 | ６ |

●研修後

○授業者は、研究主任等とグループの協議した成果物を一覧し、

　・協議内容の共通点

　・共通はしていないが、授業を構想するにあたり大切だと思われる点

　を絞る。

○絞った内容を学習指導案に反映していく。

○再検討した学習指導案を配布する際に、

　・学習指導案の再検討にあたっての改善点

　を全体に周知する。

○協議した成果物及び振り返りシートは、グループごとに保管する。研究授業後の研究協議会で

は、それらを参考にしながら行う。